



「ロードバランサー(L4~L7)」(Coyote Equalizer E350GX)設定ヒヤリングシート

SAKURA Internet

2011.02.22 改訂

※下表太枠内の各項目についてご希望の設定をご記入ください。

ご注意 Match-Ruleの設定につきましてはサービスご提供時初期構築作業範囲に含まれません。当設定につきましてはお客様ご自身での設定作業が必要となります。あらかじめご了承ください。

ご契約者名

/

L4グループ設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名 ※1

※UDPをご指定の際はポート指定の末尾に"/UDP"とご記入ください。それ以外はTCPとして設定させていただきます。

ポート指定	
セッション維持時間設定 ※2 (Sticky time)	sec.
Inter-Cluster Sticky ※3 (Default : off)	☐ 設定する
DSR ※4 (Direct Server Return)	☐ 設定する
負荷分散方式 (複数選択不可)	☐ Round Robin ☐ Static Weight ☐ Least Connection ☐ Fastest Response ☐ Adaptive ※5

配下のサーバ	サーバ番号 ※	ポート	Weight ※6
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。
(「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)

※XenServer自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

L7グループ設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名 ※1

プロトコル指定	☐ HTTP ☐ HTTPS	
ポート指定		
Cookie	パーシステンス (Default : on)	☐ 設定しない
	Cookie age ※7 (Default : 0sec.)	sec.
	Cookie Domain ※8	
	Cookie path ※9	
負荷分散方式 (複数選択不可)	☐ Round Robin ☐ Static Weight ☐ Least Connection ☐ Fastest Response ☐ Adaptive ※5	

配下のサーバ	サーバ番号 ※	ポート	Weight ※6
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。
(「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)

※XenServer自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

※ファイアウォールについて

ロードバランサーと併せてファイアウォールをご利用される場合は、ロードバランサー本体、バランシンググループへのアクセスが許可されている必要がございます。

※新規でロードバランサーとファイアウォールを同時にお申し込みいただいた場合は「ファイアウォール設定ヒヤリングシート」へアクセス許可設定をご記入ください。

※ロードバランサーのみ追加お申し込みされ、ファイアウォールをご利用中の場合はお客様にてファイアウォールの設定変更をお願いいたします。弊社へ設定代行をご依頼いただく場合は別途有償にて作業を承っております。ご了承ください。

ご記入例

ご契約者名 さくら 太郎

1/1

L4グループ設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名 ※1	webgroup1		
----------	-----------	--	--

※UDPをご指定の際はポート指定の末尾に"/UDP"とご記入ください。それ以外はTCPとして設定させていただきます。

ポート指定	80	
セッション維持時間設定 ※2 (Sticky time)	900	sec.
Inter-Cluster Sticky ※3 (Default : off)	☒ 設定する	
DSR ※4(Direct Server Return)	☒ 設定する	
負荷分散方式 (複数選択不可)	☐ Round Robin ☐ Static Weight ☒ Least Connection ☐ Fastest Response ☐ Adaptive ※5	

配下のサーバ	サーバ番号 ※	ポート	Weight ※6
	1	サーバ①	80 25
	2	サーバ②	80 25
	3	サーバ③	80 50
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
10			

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。
(「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)
※XenServer自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

L7グループ設定 ※グループ設定が複数に渡る場合は、当書面を必要数ご記入の上ご提出ください。

グループ名 ※1	webgroup2		
----------	-----------	--	--

プロトコル指定	☒ HTTP ☐ HTTPS	
ポート指定	80	
Cookie	パーシステンス (Default : on)	☒ 設定しない
	Cookie age ※7 (Default : 0sec.)	120 sec.
	Cookie Domain ※8	www.sakura.ad.jp
	Cookie path ※9	/platform
負荷分散方式 (複数選択不可)	☒ Round Robin ☐ Static Weight ☐ Least Connection ☐ Fastest Response ☐ Adaptive ※5	

配下のサーバ	サーバ番号 ※	ポート	Weight ※6
	1	サーバ④	80 50
	2	サーバ⑤	80 20
	3	サーバ⑥	80 30
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
10			

※このバランシンググループに所属させたいサーバ番号「サーバ①」～「サーバ⑩」をご記入ください。
(「サーバ番号」とは別紙「利用申込書」内のサーバ番号を指します)
※XenServer自身をバランシンググループに含むことはできません。XenServerをご指定いただいてもバランシンググループとして設定されませんのでご注意ください。(XenServer上のゲストOSをバランシンググループ配下のサーバとして動作させることは可能です。ただし、その設定はお客様にて行っていただきますようお願いいたします。)

※ファイアウォールについて

ロードバランサーと併せてファイアウォールをご利用される場合は、ロードバランサー本体、バランシンググループへのアクセスが許可されている必要がございます。
※新規でロードバランサーとファイアウォールを同時にお申し込みいただいた場合は「ファイアウォール設定ヒアリングシート」へアクセス許可設定をご記入ください。
※ロードバランサーのみ追加申し込みされ、ファイアウォールをご利用中の場合はお客様にてファイアウォールの設定変更をお願いいたします。弊社へ設定代行をご依頼いただく場合は別途有償にて作業を承っております。ご了承ください。

● 使用用語について ●

※1 グループ名 (クラスター名)	※英数字および「.(ドット)」、「-(ハイフン)」、「_(アンダーバー)」のみ利用できます。また、名前の最初の文字は英字に限られます。 例: group01=O、Webグループ=X、01group=X
※2 セッション維持時間 (Sticky Time)	クライアントの送信元IPアドレスを利用してセッションを維持させる為の時間設定(秒)です。アクセスがあった送信元IPはStickyレコードに記録され、時間設定以内に再度通信が行なわれた場合は同じサーバに対して振り分けが行なわれます。セッション維持が必要ではない場合、0 秒を設定してください。
※3 Inter-Cluster Sticky	L4クラスタを使用し、同じIPを持つ複数のクラスタが同一サーバが設定されている状況で、そのクラスタをまたがった通信でセッション維持を行いたい場合にはチェックを入れます。
※4 DSR (Direct Server Return)	クライアントリクエストに対するサーバレスポンスをEqualizerを経由せず直接ゲートウェイへ返答させることで、Equalizerのパフォーマンス以上のスループットを期待できます。ストリーミング配信などのソリューションとしての利用はお勧めです。配下のサーバにはLoopback IP Addressの設定が必要です。
※5 Adaptive	Equalizer独自のアルゴリズムになり、以下3つの要素を基に最適な振り分け先サーバを判断します。 ・Server response time:サーバからの応答時間です。 ・Active connection count:サーバに振られているアクティブ接続数です。 ・Server agent value:サーバで起動しているサーバエージェントデーモンによって返される数値です。
※6 Weight	サーバの初期Weight値を設定します。設定範囲は 20 ~ 200 です。 例えば、サーバ2台を 50:100 の割合にした場合はおよそ 1:2の割合でリクエストが割り振られます。
※7 Cookie age	Equalizerのセッション維持用Cookieの有効期限を秒で指定します。有効時間を過ぎたセッション維持用Cookieを持って通信が行なわれた場合は、Equalizerはセッション維持動作を行いません。 設定する場合は、クライアント・Equalizer・サーバが同じ時刻に設定されていることを確認してください。時刻設定に差異がある場合、正常に動作しないことがあります。
※8 Cookie Domain	設定されたドメイン名でアクセスするクライアントのブラウザにのみセッション維持用Cookieの付与を行います。 例: www.sakura.ad.jp secure.sakura.ad.jp
※9 Cookie Path	リクエストURI内に設定されたパスが存在する場合にセッション維持用Cookieをブラウザに付与します。 /store/と設定の場合 ・http://www.example.com/store/mypage.html にアクセスした場合にはセッション維持用Cookieがブラウザに保存されます。 ・http://www.example.com/goods=information.html ではセッション維持用Cookieはブラウザに保存されません。